

2008年12月12日

ビデオ会議システム、ソリューション施設を新設 最先端のビジュアルコミュニケーション環境を提供

株式会社日立ハイテクノロジーズ（執行役社長：大林 秀仁 / 以下、日立ハイテク）は、このたび高画質なHD（ハイディフィニション）対応のビデオ会議システムの評価・保守・メンテナンスを行い、同時に実体験ができるデモルームを備えた施設を新設しました。

施設の名称は「ハイテクビジョンテクノセンター」（東京都港区）で、日立ハイテクのグループ会社、株式会社日立ハイテクソリューションズ（本社：神奈川県川崎市、社長：川田 治男）が所有・運営しています。

日立ハイテクは、米国ライフサイズ・コミュニケーションズ社（LifeSize Communications Inc.）と販売代理店契約を結び、同社のHD対応ビデオ会議製品を中心とした最先端のビデオ会議システム「ハイテクビジョン」について積極的に営業展開を図っています。「ハイテクビジョン」は、低帯域での高画質、多地点接続（最大320拠点）が可能で、これまでに企業や官公庁、教育・医療機関などの顧客に2,000台以上を納入し、高い評価を得ています。

今回新設した「ハイテクビジョンテクノセンター」は、製品の評価・検証を行う「評価ルーム」のスペースを従来施設に比べて約3倍に拡張しています。これにより大規模システムの検証が可能となり、新製品、新ソリューションの開発も効率的に行うことができます。

また、リアルなビジュアルコミュニケーション環境を体感できる「デモルーム」には、自然な一体感、臨場感を創出するために開発したテレプレゼンスシステム「RIPPLE」（*）を導入しています。会議室とオフィス空間の境界をカラーガラスで仕切ることで創造的な空間が構築でき、さらに3台の大型スクリーン（65インチ）にそれぞれカメラを設置しています。相手と等身大で、視線の高さが合う自然な会話を可能にすることで、遠隔地の参加者同士がひとつの空間にいるようなコミュニケーション環境を実現しています。

日立ハイテクは、1999年からテレビ会議システムなどのビジュアルコミュニケーションシステムの販売を開始し、システムの構築、提供を行っており、製品のみならず、コンサル、保守を一本化して請け負うワンストップソリューションを実現しています。今回新設した「ハイテクビジョンテクノセンター」を含め国内10カ所にデモ可能な設備を設置し、海外拠点についても、欧米、アジアなどグローバル接続を視野に入れた販売ネットワーク構築を急ピッチで推進しています。

これまでの豊富な販売実績と開発力を強化することで、業界最先端のHDビデオ会議システム「ハイテクビジョン」の提供を強力に推進し、2010年度には国内市場でのシェア1位獲得を目指しています。

（*）テレプレゼンスシステム「RIPPLE」

同室空間に近い、自然な一体感のある遠隔会議環境を創出するシステム。

京都工芸繊維大学新世代オフィス研究センタ 仲隆介教授、コクヨオフィスシステム株式会社との共同開発。

「ハイテクビジョンテクノセンター」の概要

住所： 東京都港区芝大門2丁目9番16号 ダヴィンチ芝大門2階

TEL： 03-6328-4386（代表）

設備： 評価ルーム、デモルーム、接客・会議エリア、個人ワークエリアなど



高画質HDビデオコミュニケーションが体感できる「デモルーム」

【ビデオ会議システム「ハイテクビジョン」の特長】

1. リアルな画質を低帯域で実現

- ・HD（ハイディフィニション）による高精細映像。従来製品と同等のコストで約9倍の解像度を
実現。768kbpsの帯域であればHD画質での通信が可能

2. 多地点での高画質のビデオ会議を実現

- ・接続拠点数6拠点～最大320拠点
- ・従来システムとの相互接続も可能

3. マニュアルいらずのシンプルな操作性

- ・すべての操作をタッチパネルに一元化して行うことができ、会議の運用が簡単に実施可能

4. 専任のエンジニアによる万全のサポート体制

- ・ビデオ会議を最適に行うための提案、サポートまで専任チームが万全に対応

URL：<http://www.hitachi-hitec.com/jyouhou/hitec-vision/>

製品に関するお問い合わせ先

ITソリューション営業本部 ネットソリューション部 担当：岩崎

TEL：03-3504-7447

報道機関お問い合わせ先

社長室 広報・IRグループ 担当：塩澤

TEL：03-3504-5637